

CONTENTS

「DX REPORT 2022」の発行にあたって 02

新たなステップへの挑戦 03

鉄鋼事業 07

エンジニアリング事業 11

商社事業 15

セキュリティ対応 17

免責事項

本レポートに記載されている当社の現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、リスクや不確定な要素を含んでいます。そのため、実際の業績につきましては、今後の世界経済、日本経済や関連する業界の動向等のさまざまな要因により、本レポートに掲載されている見通しと大きく異なる結果となることがあります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありませんので、ご承知おきください。



外部への新たな付加価値の提供を実現

～「革新的な生産性向上」に加え、「既存ビジネスの変革」と「新規ビジネスの創出」に挑戦～

現在推進中の「第7次中期経営計画」において、DX戦略は創立以来最大の変革の成否を左右する重要戦略の一つです。グループで長年積み重ねてきたデータ・ノウハウ・技術は他社に真似できない貴重な財産であり、価値創造の源泉です。それらをDXと融合させて生産性を大幅に向上させ、競争力の強化への取り組みをこれまで以上に推進することに加え、既存ビジネスの変革や新規ビジネスの創出に大胆に挑戦することを通じて、外部への新たな付加価値の提供を着実に実現します。各事業会社では各事業の特徴に応じた具体的な取り組みを進めていますが、それらを踏まえて、各社役員を中心としてグループ全体の戦略に関する議論や情報共有を随時行い、グループ横断・共通施策のレベルアップやシナジーの発現を目指して意欲的に取り組んでいます。

一方、サイバー攻撃や情報漏洩リスクへの対応の重要性はますます高まっています。セキュリティ対策とガバナンス強化はDX戦略推進と両輪をなす極めて重要な活動であり、さらに取り組みを進めていきます。

JFEグループのDX戦略

第7次中期経営計画(21～24年度)の取り組み

- ▶ DXを積極的に推進し、収益力の向上・成長戦略の実現・ビジネスモデルの高度化につなげる
- ▶ DX投資 1,200億円程度/4カ年
⇒21年度実績 意思決定30%超

事業別戦略

- JFEスチール**
データの高度活用により競争優位を確立
- JFEエンジニアリング**
グリーン社会実現と持続的企業価値向上に向けあらゆる領域でDXを推進
- JFE商事**
デジタル技術を活用したお客様向けサービス変革による価値の創出

